

こんにちは 婦人会です

2月に入りあっという間に立春も過ぎ、寒も明けてしまいました。皆様いかがお過ごしでしょうか。記録的な大暖冬だそうです。もう春の便りが聞こえてきました。菜の花、水仙、梅の花そして今年は、初雪も降ることはなく、なんと春一番が吹いてしまいました。でも暖冬とはいえ早春のことで、風はまだ冷たいように感じます。最近になって又、インフルエンザという言葉が聞こえております。お気を付け下さいね。

～婦人会・暮らしのエッセンス～



先日の食事会で折り紙のお雛様を作りましたが、いかがでしたでしょうか。今月は勝浦市の「かつうらビッグひな祭り」をご紹介します。勝浦市は、徳島県勝浦町、和歌山県那智勝浦町等と全国勝浦ネットワークを構築し、交流の一環として、徳島県勝浦市が進めている「ビッグひな祭り」を千葉県勝浦市でもと開催するようになったそうです。開催にあたって、徳島県勝浦市から里子として約7,000体のひな人形を譲り受け、平成13年2月から「かつうらビッグひな祭り」として毎年開催され、今年で第7回を迎えるそうです。江戸中期、徳川吉宗の時代に飾られた享保雛があるそうです。また、市内浜勝浦の遠見岬神社の60段の石段一面にはおよそ1,200体の人形が雨天以外、毎日80分かけて飾りつけが行われます。来場者も年々増え続け、前回(2006年)は約26万人を数えたそうです。「かつうらビッグひな祭り」開催期間中(2月24日～3月4日)は、メイン会場をはじめ、市内各所に20,000体以上のひな人形が設置されます。

勝浦町ホームページより



桜台婦人会
平成19年2月24日
第62号

遠見岬神社石段の1200体のひな人形